

せたがや 町総連だより

第23号

発行 世田谷区町会総連合会
世田谷区若林4-31-9
ポライト第2ビル2F
☎・FAX 5481-3456

発行人 会長 倉本俊幸
編集情報誌編集委員会
編集委員長 鈴木誠

土田成城警察署長に聞く

各町会・自治会では、日常安全で安心して生活できるまちづくりを目指して活動している。

しかしながら、最近の犯罪は相変わらず多発している。特に子どもを狙った犯罪は、ますます凶悪化している。このような中で、区内の四警察署の中から、一家殺人事件やオウム問題を

抱えている成城警察署の土田署長にインタビューを行った。

地域の安全について?

日本の安全は、世界一と言われていたが、最近は外国と均衡する犯罪情勢になってきた。原因はどこにあるのだろうか?昔と比べ何が違ってきたのか?隣近所の連帯意識、地域の連帯感の希薄化が

地域の安全を高めるためには?

このような現状を打破し、安全・安心を高めるために次の2点が挙げられる。
一、警察から一歩踏み出した考え方も知れないが、町会・自治会の加入率を上げることが大事。区全体で60%、成城署管内では40%のところもあると聞いている。このような加入率は、行政側や防犯協会・交通安全協会等から情報を発信しても約半分の方にしか届かないことを意味する。

大きな要因の一つと思う。昔は隣近所のつながりが強く、行事・旅行でも近所に声を掛け、子どもの非行でもそのつど注意した。

今は、携帯電話・インターネット等の普及で、匿名化が進み顔を見なくても生きていける。また、個人尊重が違った形で広がっている。こ

二、警察や地域のパトロールを強化することも大切であるが、警察官の数、ボランティアにも限度がある。昨年広島・栃木県等で発生した子どもを狙った凶悪事件を考える



こ

目次

土田成城警察署長に聞く	1
地域情報	
烏山地域 私たちの子どもを守ってください	3
世田谷地域 わが町の耳より情報	4
町会・自治会長交替のお知らせ	4
地域情報	
北沢地域 安全・安心・寝たきりゼロを目指して	5
新町会長として	5

玉川地域 地域ぐるみで伝統の新春マラソン大会	6
砧地域 住みたい街を守るための「成城憲章」	7
助け支えあう町会運営	7
町総連ニュース	8
理事交替のお知らせ	8
退会・入会	8
編集後記	8

とパトロールの強化だけでなく、防犯カメラが町の目として有効と考え、防犯カメラ設置の推進を呼びかけている。

警視庁は都内5カ所の繁華街に設置しているが、成城署では、住宅街において、自分の所を守るとともに、安心まちづくりに貢献することを目的として、設置することを、協力団体に依頼し、既に55カ所、110台の設置が可能な状況になった。費用は、リース方式で月1台約1万円。年内100カ所、200台を目標としている。

近い将来には管内2万平方メートル内の信号機数198カ所と同程度の設置を考えている。

管内の主要箇所を設置すれば犯罪抑止に大きな効果が期待できると考える。本件については、区当局からも補助対策について検討する旨の言葉を頂いている。

スーパードライブ防犯灯の設置は?

上祖師谷一家4人殺害事件以降、同公園から千歳鳥山までスーパードライブ防犯灯が19台設置された。この防犯灯は、ボタンを押すと赤ランプが付き、成城署と交信できるシステムであるが、1台の値段が非常に高いので、管内の増設置は厳しい状況である。

子どもの安全について?

東京都は都内公立学校に

予算17億円にて防犯カメラ

の設置を決定した。子ども
の下校帯のパトロールを強
化し、青色パトカーによる
巡回は、区で決まっている。
今後とも警察・学校・防犯
協会が連携して、下校時間
のパトロールを強化してい
きたい。ワンワンパトロー
ルの参加もお願いしている。

町会・自治会加入率について?

警察としては、結果とし

て治安の問題に影響があるのでは、懸念を示している。いろいろな集会で署長の立場として加入率について発言している。

この問題は、自分の町は自分たちで守るという意識付けを一人ひとり持って貰うことにあると思う。自分たちで守るためには、隣近所の連携が必要である。

また、震災が起

きたとき避難場所
や物資配分等町会
・自治会が主体と
なることを考え合
わせると、若い方
やマンションの住
人に対し、町会・
自治会として説明
して加入促進に努
めていただきたい
と思う。

警察署と区との連携について?

防犯・交通等の

安全という点から、何かと
予算措置を講じて頂いてい
る。防犯カメラについては、
税金面で税務署から、事業
者の一時損金扱いが可能で
あるとの見解を頂いている。

町会の問題は、主体として区の所掌であると思うが町会・自治会としても転入者への声掛けが大事である。更に、教育の場で、社会に出たら社会活動に参加することが重要であることを10年、20年先を考え教えてい



くことが必要ではなからうか。

今後とも警察・区・町会
総連合会とも密接な連携に
より、更なる安全なまちづ
くり而努力したい。

町総連側出席者

倉本会長

鈴木編集委員長

堀池副委員長

駒井委員

長島常任理事



烏山地域

私たちの子どもを守ってください

八幡山町会 渡辺 卓子

今から6、7年も前になりましたでしょうか。テレビ、新聞などで学校での子ども
の悲惨な被害が毎日のように報じられました。子ども
を持つ親、孫のいるおじい
さん、おばあさんそして日
本中の人たちが心を痛め、
悲しい思いをした時期があ
りました。

学校という最も安全であ
るべき場所が、無防備で危
険なところとして、事件が
起きてしまったのです。私
たち大人は啞然としてしま
いました。

部、消防団、日赤等。その
制服を着て、週に1回強制
ではなく、学校の周辺を見
回ってみたらどうだろう？
抑止力につながらないだろ
うか？」しかし一人ひとり
の気持ちは十分あっても実
行には至りませんでした。

そこで町会では、防犯部
役員が主になりPTAのお
母さんたちと組んで、下校
時の子どもを守るため立ち
上がりしました。午後4時半
から5時まで、緑色の腕章
チョッキを着て通学路を見
まわり始めました。ユニー
クなのは、ごみ袋を持ち目

につくごみを拾いながら歩
いたのです。犯罪に対する
抑止力と清掃を兼ねて、
「八幡山には、みんなの目
が一杯ある」のだというア
ピールをしました。

「ジタ・バタ子まも
り会」とい
う比較の時
間に自由な
じいたん、
ばあたんた
ちが自発的
に活動を始
めました。
会員の皆さ
んは続く事
件に心を痛

め、何か自分に手助けでき
ることはないかと、日頃考
えていた方々です。

この会は、下校時とBO
Pの帰宅時、学童クラブの
子どもたちの帰る時間に合
わせて、20名の会員が、そ
れぞれの都合に合わせての
活動を行っております。

役所に相談をし、活動を
スムーズに進めるため、ま
た私たちと子どもとの信頼
関係を作るにあたって、誘
導棒（工事現場等で使う赤
い色の棒）を貸していただ
きました。おかげさまで子
どもたちはすぐに私たちを
覚えてくれました。そして、
誘導棒を子どもたちが順番

に持ち、帰宅時間を楽しんで
いるようです。会員には、
ホイッスルもいただきました。
使うことのないように、
ポケットに入りっぱなしに
なってほしいホイッスル
です。

そして最近、町会長の提
案で「子どもの登校、下校
時間に合わせて、家のまわ
りを清掃しながら子どもを
見守ってください」という
ものです。このような簡単
な行動が今まで何故やらな
かったのだろうか？と反省
させられました。そして、
腕章や帽子、ジャンパーは
目立ち過ぎていやだという
人も、「清掃しながらお手
伝いさせていただけます」と
おっしゃってくださいいま
した。嬉しいことです。

子どもたちが、そして私
たち大人も、安心して生活
ができる町になりますよう
に、住民一人ひとりが抑止
力となるような活動を続け
て行ければと考えており
ます。

八幡山小学校
八幡山小学校PTA

守ってください 子どものいのち



夕方4時半から5時前後
できれば
外でお掃除を！
あなたの「目」が子どもたちを救います。

最近小学生を襲った事件が多発しています。他種くみで一人歩きの子どもの数も急増から守るため、夕方の掃除や散歩などを通して、ぜひご協力ください。よろしく御願いいたします。

あちこちに掲示してあるポスター

世田谷地域

わが町の耳より情報

松丘、桜、世田谷2丁目、世田谷上町、世田谷東、弦巻の6町会約1万千世帯が上町地区町会連合会の会員数です。

近隣には、烏山川緑道に沿って世田谷吉良氏の世田谷城址公園、井伊直弼大老ゆかりの墓所と招き猫の豪徳寺、奉納相撲で名高い世田谷八幡宮、吉良家歴代の墓所と世田谷百景の竹林と文化財に指定されている書院のある勝光院、世田谷吉良氏時代の薬市からはじまり正月用の祝品や農耕用品が取引され、代官大場家(文化財指定) 当主は従者をしたがえて、市場の利益を守ったとされる現ポロ市には毎年60万〜70万の人数があり各町会からの選出者が、地元の役員や諸関係団体とともに、この行事に毎年参加しております。

当地区は、上町まちづくりに出張所を中心に、世田谷

上町地区町会連合会 会長

植竹 茂利博

本庁舎にも近く行政との連絡も利便な地域であり、又高齢者の世田谷史跡めぐりの道にもなっております。

各町会の主な活動

- 一、防災訓練 地域住民の一時避難場所である各学校で災害時の学校施設と避難者の誘導訓練
- 一、地域活動安全・安心のまちづくりのため
- 1 夜警、年末地域内の巡回
- 2 防犯パトロール、防



防災訓練での炊き出し準備中

- 一、環境リサイクル事業、古紙、ダンボールの収集
- 一、地区内小・中学校、学校協議会に参加
- 一、盆おどり大会、ホテルまつり

青少年上町地区委員会の主な行事

- 一、中学生ボウリング大会 平成18年3月実施
- 会場 オークラボウル 参加者 100名



みんなでおみこし

優勝者他に記念品贈呈
一、上町トライアングル

参加者 約千200名

平成17年10月実施
会場 松丘小学校
参加者 小学生250名
一、子ども大会

平成17年8月実施
会場 馬事公苑日本庭園

行政からの要望・要請が多くなる昨今、地域の安全安心のまちづくりに各単位町会はそれぞれの実情に応じて、積極的に活動を行っております。

◎町会・自治会長交替のお知らせ

平成18年5月15日現在

自治会名	新会長	前会長
池尻南睦会	芦川幸三	芦川富次
三宿北町会	並木雄三	白井儀次
太子堂4丁目西山町会	堀江鉄三	萩原良昭
下馬1丁目町会	溝呂木宏三	三村節子
野沢1丁目明朗会	岡崎慎一	佐藤清
野沢2丁目町会	大島進	荒川初太郎
上馬西町会	田中正和	下山市郎
梅丘1丁目町会	松江喜久夫	中野元之
大原北町会	磯野正格	松島俊昭
赤堤4丁目町会	瀧野武雄	岡村良水
桜上水5丁目自治会	秋元治子	三浦澄能
経堂赤堤通り団地自治会	藤木富弥	村上長巳
都営桜上水3丁目アパート自治会	高宗正記	上村齊
等々力6丁目町会	田中定雄	大倉貞二郎
尾山台クラブ	福井清子	柏木温子
中町4・5丁目町会	根岸六郎	廣瀬竹治
千歳台南会	三澤誠	岸川栄一
都営船橋4丁目住宅自治会	松吉静代	瀬野俊雄
世田谷船橋郵政住宅自治会	稲吉浩二	山崎雅彦
喜多見西部町会	石田正人	森谷宗四郎
大蔵東部町会	松下奎太郎	安藤孝重
大蔵本村睦会	清水英任	安藤芳彦
祖師谷橋自治会	安藤英典	北澤要
北鳥山青葉団地管理組合	柳原徹	入澤
鳥山北住宅自治会	岩波良子	入
鳥山北賃貸住宅自治会	石郷正	入
北鳥山みむね管理組合	須郷正善	入
給田北住宅自治会	松浦敬二	伊藤光
コートヒルズ久我山光緑の街自治会	杉本到	島村裕史

北沢地域

安全・安心・寝たきりゼロを目指して

代田北町会 会長 細野 喜一

代田北町会は昭和24年に発足し、現在で第10代目の町会長を務めさせていただいております。地域は、羽根木一丁目1〜3番(4・7・19番の一部)、代田六丁目17番〜34番の地区で会員は約千300世帯を有しております。

この地区は、その昔、代田二丁目町会として、現在の代田四丁目町会・代田東町会と一つの町会でしたが、人口の増加と共に現在の三町会に分割されたと聞いています。

さて、前述の地区の中を九つの区画に分け9人の常任理事と会計・環境・防犯・防火・交通・文化・青少年・広報の各部長からなり立ち毎月1回の定例役員会を行っておりますが、高齢化が進む中で役員のなり手がなく苦慮しているのが現状です。

秋のフェスティバル



わが町会では元の町会長が提唱した「町会は地域ぐるみの大家族」をモットーに町会独自の事業として町会員による新年会・日帰りバス研修・役員研修会・

秋のフェスティバル(餅つき会)の諸行事、そして2月と8月の2回町会報を発行し現在45号となっております。新年会では80名の会員が集まり、和やかに時間の経つのも忘れるくらい盛り上がり、日帰りバス研修では大型バス1台で近郊の地へ出かけました。秋のフェスティバル(餅つき会)では町内の守山小学校の校庭

新町会長とつて

代田四丁目町会 会長 石原 昇 三

を借り、三土代会(餅つき会)の方に御指導いただき、小学校PTAの協力を得て搗き立ての餅を配布し、老若男女子どもを問わず皆様に喜ばれました。その他、春秋の交通安全運動では、交差点での旗振り、5月のゴミゼロデーの町の美化運動への参加、歳末警戒など防犯活動も行っております。また、高齢者の寝たきりゼロを目指してミニデイ「夢のポケット」という団体があり、毎月高齢者を集めいろいろな催しを行っております。これには町会として

も全面的にバックアップして応援しているところです。このように町が一つにまとまることこそ「地域ぐるみの大家族」であり、今、盛んにいわれている防災防犯の面からも役立つことだろうと考えると、安全・安心なまちづくり、そしてますます高齢化が進むであろうことを念頭に置き、寝たきりゼロを目指し頑張りたいと思っておりますので指導の程をよろしくお願い申し上げます。

代田四丁目町会は、羽根木公園に隣接し、四季の草木の豊さと住み心地のよい環境に恵まれており、会員相互の親睦と日々の健康に感謝しつつ、町会のボランティア活動を役員一同とともに実践しています。

最近、当町会においても空き巣、引ったくりが多発しており、町会パトロールを実施して、子どもたちの安全を第一に、地域とのコミュニケーションを図っています。

また、高齢者の交通安全のために、北沢警察署と連携し、高齢者クラブを介して交通事故防止の講習会を行っております。高齢者クラブ「八千代会」の活動を通じて、老人性ストレスの解消に努め、老後の人生を楽しみ、健康でいられたら、と思っています。

また、高齢者の交通安全のために、北沢警察署と連携し、高齢者クラブを介して交通事故防止の講習会を行っております。高齢者クラブ

当町会の事業計画としては、青少年の健全育成では、学校・PTAとの連携、家庭内での親子の対話を進め、環境面ではごみ減量・リサ



号砲で一斉にスタート

お正月気分も覚めやらぬ1月15日、玉川小学校の正門前でスタートを今や遅しと待っていた子どもたちが、ピストルの号砲とともに、いっせいに元気に走り出していきましました。今年の新春マラソン大会は、抜けるような青空の下、小学4年生

玉川地域

地域ぐるみで伝統の新春マラソン大会

第33回大会実行委員長 (玉川中町会 会長)

木村 邦夫

イクルを主要課題としていきます。防犯・防災面では、会員の生命と財産の保全が第一のテーマです。

また、将来起こりうる非常災害・地震等の対策は、試行錯誤の繰り返しです。これからも、会員の健康

と豊かで安全な生活を柱に、会員・役員の皆様と一緒に町会運営のあり方を考えていきたいと思ひます。

男子65名からスタートしました。このマラソン大会は、今年で第33回となる長い歴史と伝統のある大会で、昭和47年に野毛町会の「町内マラソン大会」として始まりました。昭和50年の第4回大会からは青少年地区委員会の主催となり、今では上野毛地区全体の正月の恒例行事として、皆が楽しみにしている地区の一大イベントとなっています。コースは、小学4年生から一般まで10部門に分かれ、玉川小学校周辺を1キロから4・2キロまで、玉川警察署の白バイの先導で走ります。このような地区のマラソン大会で白バイが先導してくれることは珍しく、



白バイに先導されて

マラソン選手の気分を存分に味わえ、子どもたちの人気も高く、毎年参加者が多いことにもつながっています。今年の大にも出張所管内の玉川小、中町小、玉川中の児童・生徒だけでなく、近隣の小・中学校や私立学

校に通っている子、外国人の子も一緒に参加し、また一般の部には警察署や消防署員の参加もあり、全走者298名が、沿道に集まった多くの方の温かい応援を受けながら走りぬきました。

大会の運営は青少年地区委員会を中心に、上野毛地区の4つの町会をはじめ、小・中学校、PTA、青少年委員、主任児童委員、児童館などの代表者で実行委員会を組織し、出張所に事務局をお願いして、まさに地域ぐるみの体制で準備・運営にあたっています。

大会当日には、日赤分団やおやじの会の皆さんも加わり、上野毛町会、野毛町会、玉川中町会、中町4・5丁目町会の4つの町会からの66名を含め総勢142名のスタッフが集まりました。横断幕やテントの設置、ライン引きなどの会場設営や路上での走路監視など各自の役割分担の仕事を、1月の寒い中、笑顔で確実にこなしていく姿は、この大会の積み重ねた実績とともに、この地区の「地域力」の表

れだと言えらと思ひます。当日参加者に振舞われる豚汁は、地元の農家や商店から千人分もの地元産の野菜や豆腐を提供してもらい、委員と町会やPTAのお母さん方が前日から集まって仕込んでくれたもので、体も心も温まる豚汁はマラソン大会には欠かせない「名物」ともなっています。

このマラソン大会は地域の方たちが一堂に集う交流の場であり、地域の交流の輪、大人と子どもとの交流の輪が広がるとともに、多くの大人たちが地域のために汗を流している姿を子どもたちが見ることもできます。貴重な場ともなっています。子ども頃から参加して、今では自分の子どもと参加しているという2世代での参加者もあります。これからは孫と一緒に3世代でも参加ができるよう、これまで以上に日ごろから地域全体で協力し合い、「地域力」を高め、伝統あるマラソン大会を、いつまでも続けていくよう努めていきたいと思ひます。

砧 地域

住みたい街を守るための「成城憲章」

法人格 成城自治会 河上 浩一

成城は、環境、景観の良
い、緑豊かで閑静な学園町
として評価をいただいでき
ました。これは、約80年前
に街が誕生して以来の住民
の協働の努力によって造ら
れたものです。

集会の告知は新聞の折込で
知らせ、「成城憲章」の制
定時もパンフレットを全家
庭に配布しました。

住民集会では、憲章の制
定は私権の侵害になるので
はその意見が出て、住民集
会後も個別に議論を重ねて
ご理解を得たこともありま
した。

「成城憲章」の主な点は
以下の通りです。
①建築物の高さは10m
②敷地規模は平均の250㎡を
目指すが、止むを得ない
場合は125㎡

③緑地率20%
④隣棟間隔は50cm以上
⑤美観・景観への配慮

住民集会などの手続きを踏
んで、平成14年12月に「成
城憲章」を制定しました。
制定の過程で留意したこ
とは、この「憲章」は自治
会会員のみのものではなく、
成城の住民全員のものであ
ること、そのため、住民

⑥大規模開発と街並の調和
この「憲章」は第一種低
層住居専用地域を対象とし
ていますが、別途の用途指
定のある隣接する地区にお
いても、低層住宅の街並と
の調和を求めています。
制定後、これをどのよう

にして関係する業界に浸透
させるかが大きな問題であ
り、まず、役員が地域内の
不動産関連会社を訪問して、
「憲章」の趣旨を説明し、ま
た、地域内の建築看板に出
ている関連業者に「憲章」を
郵送して協力を求めました。

そして、行政にお願いし
て「成城憲章」を砧総合支
所街づくり課の区のお知ら
せなどを置くラックに入れ
させていただきました。ま
た、窓口の方に「成城には
成城憲章がある」ことをP

Rしていただきました。
制定以来、約3年半が過
ぎました。最近では、集合
住宅の説明会などの席上で、
住民の方より、「私たちの
成城憲章の考え方に沿った
環境維持を考えてください」
などの発言を得るようにな
りました。

助け支えあう町会運営

船橋会 会長 鈴木 幸次

町会長を引き受けて1年、
船橋会は安全安心まちづく
りを基本として地域住民の
助け支えあう町会運営を目
指しております。

区は縦割り行政のため関
係団体、日赤、民生委員、社
会福祉協議会、青少年地区

おかげさまで、皆様のご
協力を得て、私たちの考え
方が浸透し、都内のこの種
の協議会でも話題となり、
昨年は板橋区の常盤台の
方々の来訪を受け、意見を
交換したこともありました。
今後、この「成城憲章」
をどのように育てていくの
かが課題になります。
私たちは、なんとか「成

城憲章」に法的担保を与え
たいと考えています。現在、
区は世田谷区風景条例と景
観法との調整を行い、平成
19年度より、景観法に準じ
た景観地区の制定に入る予
定と聞いています。このた
め、その手順とされている
「界わい宣言地区」の設定、
景観資源登録を進めること
を考えています。

もちろん、いずれも、住
民の協力が必要であり、こ
のためのPRが最も重要な
課題になります。

私たちは、先輩から受け
継いだ成城の街の環境・景
観を何とか次の世代に引き
継げるよう、一層の努力を
したいと考えています。

委員会がどのような活動を
しているか理解できません。
船橋会は関係団体と連携
強化を図り女性部による意
見交換会を設けその情報を
町会運営に取り入れました。
その結果募金活動は活発
になり成果を上げました。

防災訓練も学校、子ども、
保護者、町会が一体になっ
て避難所訓練ができました。
町会の役割は「住民が安
全で安心して住める」まち
づくりです。行動する町会、
開かれた町会として今後も
活動します。

活動します。

町総連ニュース

総会

◆6月27日

常任理事会

◆2月14日

正副会長会

◆1月20日

◆2月14日

◆5月24日

理事会

◆4月27日

◎理事交替のお知らせ
平成18年5月15日現在

地区	新理事	前理事
池尻まちづくり出張所	富澤 一夫	白井 儀次
代沢まちづくり出張所	小坂 恵一	青木 弘
新代田まちづくり出張所	細野 喜一	松島 俊昭

◎退会・入会
平成18年5月15日現在

退会	入会
清水建設砦アパート自治会	北烏山青葉団地管理組合
烏山北住宅自治連合会	烏山北住宅自治会
芦花住宅管理組合	烏山北賃貸住宅自治会
	北烏山みむね管理組合

い、適正に執行されていることが認められた。

情報誌編集委員会

◆3月2日

町総連だより第23号の編集方針の件

◆4月11日

町総連だより第23号の原稿確認の件

◆5月15日

町総連だより第23号の原稿校正の件

編集後記

お悔やみ申し上げます
太子堂四丁目西山町会長
萩原良昭 殿
平成十八年四月二十三日没

◇安全・安心で暮せる明るいまちにするために、各地域で苦勞されている姿が目にかんできます。ほんとうにご苦勞さまで。

もうすぐ夏まつり、秋まつりと楽しいことだっていっぱいあります。元氣を出してがんばりましょう。

編集委員 鈴木 誠

3. 永年勤続者表彰該当者の件

3. 永年勤続者表彰該当者の件

2. 平成18年度事業方針(案)並びに予算(案)の件

3. 総会の件

4. 永年勤続者表彰の件

5. 活動費配分額及び徴収会費額の件

1. 総会等のスケジュール・役割分担の件

2. 議事録署名人の選任の件

3. 永年勤続者表彰該当者の件

1. 平成17年度一般・特別会計決算報告(中間)の件

2. 平成17年度事業報告並びに決算報告の件

3. 平成18年度事業方針(案)並びに予算(案)の件

4. 総会の件

5. 永年勤続者表彰の件

6. 活動費配分額及び徴収会費額の件

7. 区民主体の資源回収の件

8. 区民活動支援の件

9. 地域安全安心まちづくり区民活動支援の件

10. 平成18年度地域コミュニティ活性化支援事業の件

11. 平成18年度地域コミュニティ活性化支援事業の件

12. 平成18年度地域コミュニティ活性化支援事業の件

13. 平成18年度地域コミュニティ活性化支援事業の件

14. 平成18年度地域コミュニティ活性化支援事業の件

15. 平成18年度地域コミュニティ活性化支援事業の件

16. 平成18年度地域コミュニティ活性化支援事業の件

17. 平成18年度地域コミュニティ活性化支援事業の件

18. 平成18年度地域コミュニティ活性化支援事業の件

19. 平成18年度地域コミュニティ活性化支援事業の件

20. 平成18年度地域コミュニティ活性化支援事業の件

21. 平成18年度地域コミュニティ活性化支援事業の件

22. 平成18年度地域コミュニティ活性化支援事業の件

23. 平成18年度地域コミュニティ活性化支援事業の件

24. 平成18年度地域コミュニティ活性化支援事業の件

25. 平成18年度地域コミュニティ活性化支援事業の件

26. 平成18年度地域コミュニティ活性化支援事業の件

27. 平成18年度地域コミュニティ活性化支援事業の件

28. 平成18年度地域コミュニティ活性化支援事業の件

1. 総会等のスケジュール・役割分担の件

2. 議事録署名人の選任の件

3. 平成18年度予算編成方針案の件

4. 平成18年度予算案の件

1. 平成17年度一般・特別会計決算報告(中間)の件

2. 平成17年度事業報告並びに決算報告の件

3. 平成18年度事業方針(案)並びに予算(案)の件

4. 総会の件

5. 永年勤続者表彰の件

6. 活動費配分額及び徴収会費額の件

7. 区民主体の資源回収の件

8. 区民活動支援の件

9. 地域安全安心まちづくり区民活動支援の件

10. 平成18年度地域コミュニティ活性化支援事業の件

11. 平成18年度地域コミュニティ活性化支援事業の件

12. 平成18年度地域コミュニティ活性化支援事業の件

13. 平成18年度地域コミュニティ活性化支援事業の件

14. 平成18年度地域コミュニティ活性化支援事業の件

15. 平成18年度地域コミュニティ活性化支援事業の件

16. 平成18年度地域コミュニティ活性化支援事業の件

17. 平成18年度地域コミュニティ活性化支援事業の件

18. 平成18年度地域コミュニティ活性化支援事業の件

19. 平成18年度地域コミュニティ活性化支援事業の件

20. 平成18年度地域コミュニティ活性化支援事業の件